

2026年2月12日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行
株式会社 も み じ 銀 行
株式会社 北 九 州 銀 行

地域医療の課題解決に向けた寄附の実施について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）の子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、もみじ銀行（頭取 平中 啓文）および北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、当社グループのパーパスである「地域の豊かな未来を共創する」に基づく取り組みの一環として、地域医療の課題解決を目的に、「企業版ふるさと納税制度」を活用し、山口県・福岡県・広島県の3自治体に対して総額3億円の寄附を行うこととしましたので、お知らせします。

記

1. 背景

当社グループは、地域金融機関として、地域経済・地域社会の持続的な発展に貢献するため、パーパス「地域の豊かな未来を共創する」のもと、金融の枠を超えた多様な取り組みを推進しています。

現中期経営計画では、個別のお客さまの課題解決にとどまらず、まちづくりなど地域全体を俯瞰した「面」の視点での課題解決にも取り組む「地域課題解決のプラットフォーム」への進化を目指しています。

地域医療は、地域住民の皆さまの安心・安全な暮らしを支える重要な地域インフラの一つです。本件は、当社グループが「地域課題解決のプラットフォーム」として、医療を含む地域インフラの維持・強化が重要な地域課題であるとの認識のもと、地域医療の持続性向上に貢献することを目的として実施するものです。寄附金は、高度医療提供体制の充実や医師の育成等に資する取り組みに活用される予定です。

2. 特徴

本件は、当社グループ内3銀行から、山口県・福岡県・広島県に対して同時に寄附を行います。寄附には、企業と地方公共団体が連携して地域課題の解決を図る「企業版ふるさと納税制度」を活用しています。本制度は、地方創生に資する事業を支援する仕組みであり、地域と共に課題解決に取り組む当社グループの考え方と高い親和性を有していることから、今回の寄附に活用するものです。

当社グループは、本取り組みを通じて、自治体と連携しながら、広域的な視点で地域医療の課題解決に貢献してまいります。

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」、「③地域コミュニティとの連携強化」、「④商品・サービスの安全性と品質向上」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ＆インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 事業成長室
担当：安森 TEL：080-4775-1870